

カリキュラム名		国際物流と貿易実務
基本情報	ねらい	国際物流に係る貿易実務を基礎から実践まで体系的に学ぶ
	概要・特徴	①貿易実務の形態と流れを体系的に学ぶことができる☆ ②豊富な事例に基づき、貿易実務の各プロセスの実務と留意点分かる
	分野	
	レベル	1. 基礎 2. 標準 3. 応用
	資格	無し
	標準時間	6時間
対象	業種	E 製造業
	フィールド	1. 経営者クラス 2. 管理者クラス 3. リーダークラス 4. 担当者クラス
	経験年数	1. 入社～5年 2. 6年～10年 3. 11年～20年 4. 21年以上 5. 不問
	受講条件	製品輸出、海外調達、輸出入代金決済などを担当される方など

教科名	内容	時間
貿易取引	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易実務のフロー☆ 貨物(モノ)の流れ、資金(お金)決済の流れ、書類(情報)の流れ☆ ・契約条件☆ ①価格条件、②取引条件、③品質条件、④決済条件、⑤数量条件、⑥受渡条件など☆ 運賃、保険料などの費用負担と商品の受渡や所有権の移転時点などに応じた危険負担(物品の滅失、損傷など)の取り決め☆ ・インコタームズ(Incoterms:国際商業会議所(ICC)が策定した、取引条件の解釈に関する国際規則)☆ FOB(Free on Board 本船渡し値段)☆ C&I(Cost and Insurance 保険料込み値段)☆ C&F(Cost and Freight 仕入れ価格と運賃)☆ CIF(Cost, Insurance and Freight 運賃保険料込値段)☆ ・信用状(L/C: Letter of Credit)、インボイス、パッキングリスト☆ ・船荷証券(B/L: Bill of Lading) 	(2)時間(00)分
輸送手段の選択	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送手段の特徴に応じ、コストやリスクを考慮し選択する☆ ・海上輸送、航空輸送、複合一貫輸送、国際郵便、国際宅配便 	(1)時間(00)分
通関について	<ul style="list-style-type: none"> ・関税暫定措置法第8条(加工組立減税制度)☆ ・海運貨物取扱業者 	(1)時間(00)分
トラブルへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ・商品トラブル☆ 商品破損、品質不良、船積遅延、不完全梱包、着荷不足、リマーク付B/L、マーケットクレーム☆ ・決済・代金回収トラブル☆ ディスクレパンシー(船積書類と信用状の不一致)・L/C未着、代金未払いと債権回収、マーケットクレーム☆ ・運送トラブル☆ 運送中の変質、貨物盗難、船舶事故と保険求償☆ ・知的財産権、PL責任、規制トラブル☆ 模倣品流通、商標権侵害、PL訴訟、法規制・規格対応☆ ・海上保険、貿易保険、PL保険(生産物賠償責任保険) 	(2)時間(00)分